

所属	福祉援助学科	職名	准教授	氏名	相原 朋枝	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	健康科学 健康スポーツ10(コンディショニング) 専門演習 保育表現技術 D(ダンスセラピー) 教養基礎演習 保育内容演習(健康) 身体表現と関係形成 アカデミック・プランニング / 卒業論文						
専門職大学院							
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科							
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) <研究成果の活用> 「ダンス・ワークショップ」および「ボディ・ワーク」の手法を導入した「保育表現技術 D(ダンスセラピー)」の授業実践		2018年4～9月	米国にて高い評価を受ける舞踏家エイコ&コマのエイコとニューヨークにて創作と上演を行った新作舞踊作品の成果をもとに、運動や身体表現活動を苦手とする学生が、無理なく他者との表現活動に関わることができるよう「ダンス・ワークショップ」や「ボディ・ワーク」の手法を導入した。身体および身体意識の変化を実感し、また他者と身体的に関わる経験を通して関係形成の面でもプラスになったとのリアクションを得ている。				
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
Open Butoh:Dairakudakan and Akaji Maro	単著	2018年8月	Bruce Baird, Rosemary Candelario (ed.), Routledge Companion to Butoh Studis,Routledge		pp.181-191		
<研究論文・研究ノート>							
<調査・研究報告書>							
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
学会等および社会における主な活動							
<学会報告>							
<講演活動>							
デザイン・クリティーク・シンポジウム「デザインの可能性」ゲストシンポジスト	デザイン・クリティーク・シンポジウムにてゲストシンポジストとしてコメントを行う。(2019年2月 武蔵野大学)						
<所属学会>							
舞踊学会 日本体育・スポーツ哲学会							
<社会的活動>							